

研究は会社と世界を動かす！

～産業臨床現場における研究活動の意義とコツ～



日々の産業臨床実践を研究成果として発表しようとしても、研究からしばらく離れてしまうと、何から始めればいいのか・どう進めていけばいいかわからないといった壁にぶつかってしまうかもしれません。今回はこうした壁を乗り越える研究力を身に着けるための研修を行います。

講師にはポケモン GO の研究*で学术界だけでなく世間の注目を集めた渡辺和広先生をお迎えします。身近なテーマをいかに形にしていくかなど研究活動の意義や進め方についての講義と、実際に研究計画を立てるワークを含んだ実践的な研修を予定しています。

〈講師〉渡辺和広先生（東京大学大学院医学系研究科 精神保健学分野）

*Watanabe, K., Kawakami, N., Imamura, K., Inoue, A., Shimazu, A., Yoshikawa, T., Hiro, H., Asai, Y., Odagiri, Y., Yoshikawa, E., & Tsutsumi, A. (2017). Pokémon GO and psychological distress, physical complaints, and work performance among adult workers: a retrospective cohort study. *Scientific Reports*, 7, 10758.

日時	2019年2月10日（日）10:00～16:30
	※9:40より受付を行います。 ※昼食は各自でご手配ください。
会場	大阪産業創造館 5階研修室A・B
対象者	臨床心理士 臨床心理学を学ぶ大学院生、臨床心理士資格取得見込み者（会員からの推薦が必要） ※申込者数によって有資格者以外の方のご参加をお断りする場合があります。
参加費	大阪府臨床心理士会員 3000円 その他 5000円
定員	66名 ※定員になり次第、締め切らせていただきます。

◇◆◇話題提供者 募集◇◆◇

研究活動のお困り事、実践について発表して下さる方を募集します！

産業領域における研究(学会発表、論文発表)を行った方、研究をしたいと考えている方、いずれでも構いません。研究を行おうとする際の経験談やお困り事についてお教えてください。話題提供をして下さる方は12月31日までに裏面に記載の産業部会事務局までご連絡下さい。話題提供に迷っている方、ご質問等がおありの場合、事務局までメールでお問い合わせ下さい。

内容・スケジュール

10:00-10:10	オープニング
10:10-12:10	I部 講義 産業臨床分野における研究活動の意義、研究の進め方・考え方
13:10-14:10	II部 ワーク① 研究はどうして難しい？ 研究活動における現場の壁を検討する
14:25-16:25	III部 ワーク② 研究計画を立てよう！ 架空企業を想定し、研究計画を立案する
16:25-16:30	大阪府臨床心理士会 産業部会代表 挨拶・研修修了証の配布

お申込み方法

1. 以下の要領で、事務局まで電子メールをお送りください。

宛先：ic.osk.sccp@gmail.com

件名：「産業部会第13回研修会 参加希望」

本文：①氏名、②所属、③職名／役職、④電話番号、⑤メールアドレス、
⑥臨床心理士登録番号、⑦所属の都道府県臨床心理士会名

※締め切り：2018年1月20日（日）中にお送りいただいたメールまで受け付けます。

2. メール送信後、事務局よりご返信します。

3. 返信ご確認後、1週間以内に参加費を下記口座にお振込みください。メールとお振込みの両方が確認できた方から順次受付完了となりますので、ご注意ください

振込口座：ゆうちょ銀行（記号）14330 （番号）16176881 （名義）大阪府臨床心理士会産業部会
他行からのお振込みの場合は、（店名）四三八〔ヨンサンハチ〕（店番）438 普通預金 1617688

※手数料は各自ご負担ください。また、お振込み後は、申込者の都合による参加費のご返金はできませんので、予めご了承ください。

※振込確認の連絡は致しません。振込明細証を参加証としますので、当日必ずご持参ください。

※本研修は、日本臨床心理士資格認定協会の研修ポイントの申請を予定しています。また、取得した個人情報は、適切に管理し、研修ポイント申請及び当部会からの研修会情報のご案内に利用させていただきます。

お問い合わせ先

大阪府臨床心理士会産業部会 事務局（担当：高原）：ic.osk.sccp@gmail.com

会場へのアクセス

